けている合間にケガをした

 $\mathcal{O}$ 

加配を通年に。

一学期

手当てにあ

たっ

7

なば良い

の養護教員が研修を受

参加者①:妊娠養護教諭

【母体保護に関して】

ては本当に負担軽減となっ 研修のオンライン化につい による負担も増加している。

務の実現を。

複数年に渡る同

一校継続勤

いるのか検証するべきだ。

発行者 埼玉県教職員組合 発行責任者 埼教組 金井宏伸 ₹330-0063 区高砂3-12-24 埼玉教育会館5階

埼玉県さいたま市浦和 TEL: 048-824-2511

雇用

元と年金

の接続

ない。

歴史を

年金の支給年数

「2021年度賃金・労働時間等の確定に関する重点要求書」にもとづ 論点整理整理を埼教連側 会場参加者からは多くの現場の切実な要求が (埼玉県教職員組合連合) 頭か 月 1 目 は の第 1 O 1 月 2 交渉 6

連の要求に対し な回答はなく、 を繰り返すばかり は、これまでの交渉 時間だけが 何ら前 で、 埼教 進 回答 的

回答を受け、

論点整理について(抜粋)

1回交渉の

におこないました。

渉では、第

ら当局側へ論点整理を冒

第2回交

飛び交いました。

く第2回交渉を行いました。

少、

埼教組、

埼高教で構成する埼教連

る、と、 う発言も出てくるのです。 ちが一番の被害者だ」と も先生がいない、 5 しない回答でした。 策」を何ら示さない、 が求めている「具体的な方 未補充」につい ら認識している、 はならない重大な事態で した。とりわけ、 いう極めて不十分なもので (25分も) 過ぎていくと 「産休・育休で6カ月 県教委が以前 て、こちら 「未配置 子どもた 「あって ですか 正 太 カコ あ •

2 💷

# ません。 会場参加

埼敦連

当局 費事項負担は大きい。 も出費がかさむ。 参加者:香川、

象となっている。印刷するの「印刷」のみが調整の対県立と異なり、小中は資料

0

か。

何故調整の対象になら

【臨採者月途中採用に関

の要望に加え、引き続き いの場をもっていく。 回の人事委員会

ために

が当然必

妊娠加配、 はなく、 はなく、 進してもらわなければなり そして県人事委員会が、 言もありました。人事院、 減の時間拡大についての発 母体保護のため養護教諭の ればなりません。 深刻な状況を、 今年は、この点は大きく前 事の両立支援制度」につい て言及しているところです。 「妊娠・出産・育児等と仕 「財政上困難」とするので 県の責任として。 刻も早く、 妊娠者の勤務軽 解決しなけ 国だけで この 減る一方、 参加者: 辿っても、 て らも難し にも生活費がかさみそれ が けることが困難。 れている。これでは働き続 負担が増えてい 主体的になって制度設計を。 いては国主導ではなく、 上がる度に定年が伸ばさ なされてい 【割り振り変更等に関 【定年延長に関して】 者

若手は貯金する

退職金も

い。

定年延長に

0 す

0

## 者の 発言

しまった。

けの職員がその後退職して

間現場

は業務

. る。

病

休明

臨採者は仕事に就く前から 用者にとって採用月の交通 では既に実費支給している。 る交通費支給に関して】 大阪、愛知 。月途中採

するべき。

調整に関して、

はしっかりと休めるように

もちろん、せめて休める時代替をしっかりつける事は

繰り返しとなってしまう。

担軽減を進めなけ

避めなければ負の 抜本的な業務負

務のニーズとも合わせて う部分で断られるケースも な状況の中で早期退職者も は安心して子どもが産める イムでやってほし 代替を自分で探せ」そん 現場ではみんな自分の してもらいたい。 再任用者 「仕事をしろ」 代替をフル い と 人  $\mathcal{O}$ たち 研 は遅い。 らない。 いし、 る。 応も個別に行わ の未配置・未補充。 ではないか。

は初任者研? 参加者②:

2,

3年次研修

限撤廃を。

加している。

なっている。

受験年齢

修の日

工数をずら

異動してしまう事は、世参加者②:臨採者が一日

業務 年で らの意見は

「廃止」しかな

継続性といった点で負

担  $\mathcal{O}$ 

…」と回答している。こち

なっている。

業務や研究

 $\sigma$ 

状況にない。

「皆様の意見を踏まえて

成が非常にアンバランスと

3年次の研修に関して

渉回答において、とりわけ

2000年から12年間採

とで精一杯。

が無かったために年

齢構

参加者②:今の若

継続勤務等に関して】

【少数職種の

臨採

同

校

期もある。

妊娠者へのサポー

妊娠は2学期

to

3

学

をしたくても、

加者①:2019年の交 【年次研修に関して】

加者①:

司書につ

ては

か。なののでは対応が異なるの

た。

7

、ために、 いない。

校内で人手不足 後補充がつかな

る状況を生み出している。

、校務運営の継続性に欠け

あると聞く。

次回の継

しただけで負担軽減になっ

### 【未配置・ 未補充に 関

うことでは てしまった」 加者① よりも責任や他者への ってし 同期 と。 まうと が 妊娠の喜 妊 娠 11 う 迷 L

人手不足 由は教師の 勤務の職員が自校式の学校 献立を立てなければならな を兼務しているところもあ なる。さらにアレルギー じられない現状があるから 参加者③:栄養職員 未配置・未補充の現状の理 自校式では学校ごとに 5 が 人員も調理器具も異 早急な代替の配置の何かあってからで · 先 立 仕事に魅力を感 ってしまう。 なけ センター ればな • 対

# 議長見解 (抜粋)

私たちの要求はどれも単に 教職員だけの要求としてい ているのではありませ N 0

になるから。 とに繋がるものです。 条件の改善は、教育力を高 ら見れ ことは、子どもたちの側かたり前に人間らしく働ける 私たちはその解決のために、 学校現場で起きていること。 もたちの教育をよくするこ い。 全力をつくす。 ĭ なぜなら、 学校をよくする、 現実の ば、 B っわ 大切な教育条件 私たちの労働 問題として、 が 教職員が当 \*まま」 あきらめな ぜひ、 では 子ど



本日の見 求めて、 続交渉で 解とし る回答を の前進あ